

ひがし野まちづくりの会（守谷 D 地区）

定 期 総 会

日時 令和 7 年 5 月 1 1 日（日）
午前 1 0 時から午前 1 0 時 3 0 分まで
場所 守谷小学校コミュニティスペース

[定期総会次第]

午前 1 0 時から午前 1 0 時 3 0 分

1 開 会

2 会長挨拶

3 議長選出

4 議 事

（1）報 告

第 1 号報告 令和 6 年度活動実績について

第 2 号報告 令和 6 年度収支決算について

（2）議 案

第 1 号議案 運営委員等の改選（案）について

第 2 号議案 令和 7 年度活動計画（案）について

第 3 号議案 令和 7 年度収支予算（案）について

5 議長退任

6 閉 会

令和 6 年度活動実績

「ブランチパーク守谷のナイトシアター」や学びのプロジェクト第 2 回として「子どもの性教育」、第 3 回として「こどもの権利」の開催等を行いました。

活 動	活動実績・効果
1 子育て・教育に関する ニーズ調査	各イベント後にアンケートを行い、企画に関するニーズを調査した。
2 子育て・教育に関する 支援策の検討	範域内の地域の子育てに関して意見を深めるためプラットフォーム「モリコネ」の立上げ、通学区域に関する意見交換会を実施した。
3 子育て世代の交流機会 創出	親子の学びプロジェクトを実施し、親子の学びの場を提供するとともに、交流機会を創出した。 第 2 回：「こどもの性教育」 第 3 回：「こどもの権利」
4 多世代交流の機会創出	以下イベントを通して多世代の交流を図った。 ・ブランチパーク守谷にて野外のナイトシアターを主催 ・ブランズシティ守谷主催のガーデンパーティに子どもブース出展 ・八坂神社子ども御神輿運営のサポート ・ひがし野町内会主催の日本の伝統行事であるあわんとりにも射的や竹とんぼのブース出展
5 防災・防犯活動や 危険箇所の把握	初めての試みとして各自治会の防災担当と連携し、第 1 回目の防災施設視察研修バスツアーの参加を呼びかけ、ツアーを実施した。
6 情報発信の統合	ひがし野まちづくりの会の認知度を高めるため、ロゴ等の宣伝物を制作した。SNS を活用し、積極的に本会の活動及び地区内の情報発信を行った。
7 まちづくりの会運営	会議用のお茶や各イベントにかかる保険代振込手数料等を運営費として活用した。

令和6年度 収支決算

(収入)

(単位 円)

区分	予算額	決算額	備考
市交付金	1,700,000	1,700,000	
繰越金	714	714	前年度繰越金
雑入	0	623	預金利子
合 計	1,700,714	1,701,337	

(支出)

(単位 円)

活動名		予算額	決算額	交付金 充当額	備考
子育て教育	1 子育て・教育に関するニーズ調査	200,000	0	0	
	2 子育て・教育に関する支援策の検討	200,000	122,453	122,453	プラットフォーム「モリコネ」制作委託・維持管理委託、イベントチラシ印刷
	3 子育て世代の交流機会創出	400,000	363,424	363,424	学びプロジェクト講師謝金、ワークショップ教材印刷費、キット代等
交流	4 多世代交流の機会創出	400,000	142,167	142,167	イベント時飲食代、「ナイトシアター」機材・上映会使用料、イベント出展時配布物、イベントチラシ印刷等
安心・安全	5 防災・防犯活動や危険箇所の把握	150,000	132,540	132,540	行事保険、防災施設視察用貸切バス・高速料金
情報発信	6 情報発信の統合	250,000	141,036	141,036	ロゴ等デザイン制作委託
活動拠点	7 まちづくりの会運営	100,714	25,151	25,151	会議用飲食代、ボイスレコーダー、ボランティア保険、振込手数料
返還金	市への返還金	0	773,229	773,229	
合計		1,700,714	1,700,000	1,700,000	

(収入)1,701,337円－(支出)1,700,000＝ 1,337 円

※1337円は令和7年度に繰り越します。

監 査 報 告

令和6年度ひがし野まちづくりの会（守谷D地区）の収支決算及び業務について、諸帳簿及び証拠書類等を監査した結果、その処理及び業務内容は適正かつ正確であることを認めます。

令和7年 4 月 22 日

監 事 渡 辺 大 士 

運営委員等の改選（案）について

改選前			改選（案）		
役 職	氏名	備考	役 職	氏名	備考
会 長	宮下嘉代子		会 長	宮下嘉代子	
副会長	高 埜 智聖		副会長	松田 亮一	
会 計	宮下嘉代子	（兼任）	会 計	宮下嘉代子	（兼任）
理 事	野口 武史	ひがし野町内会	理 事	八 島 登	ひがし野町内会
理 事	大山 輝芳	ブランドシティ 守谷自治会	理 事	大山 輝芳	ブランドシティ 守谷自治会
理 事	松本 由自	サーパス守谷自 治会	理 事	松本 由自	サーパス守谷自 治会
理 事	星野 陽子	ひがし野四丁目 自治会	理 事	星野 陽子	ひがし野四丁目 自治会
	小路 泰広			小路 泰広	
	松田 亮一			高 埜 智聖	
	直井 一浩			直井 一浩	
	石崎 由季			石崎 由季	
	水野 みか			水野 みか	
	高 埜 星子			高 埜 星子	
	森嶋 俊介		監 事	渡辺 大士	
	森嶋見帆子				
監 事	渡辺 大士				

令和7年度 活動計画（案）

令和7年度の活動方針は下記のとおりです。各活動の詳細は、随時協議し進めることになります。

区分	活動名
子育て・教育	(1) 子育て・教育に関するニーズ調査の実施 地域内の親子や教育関係者に対し、子育てや教育に関するニーズや課題を定期的に調査します。 (2) 子育て・教育に関する支援策の検討 ニーズ調査の結果をもとに、具体的な支援策を検討します。関係機関等と連携し、調査結果を活用した施策やプログラムの開発に取り組みます。 (3) 子育て世代の交流機会創出 地域内の親子が気軽に参加できる交流イベントやワークショップを定期的に開催します。例えば、親子向けの遊び場や教育支援講座など、多様なプログラムを提供して交流と地域への貢献を促進します。
交流	(1) 多世代交流の機会創出 多世代が交流できるような場を創出するために、地域の自治会や事業者と連携し、イベント出展やコラボレーション企画を実施します。 ※本活動は敬老対象者を敬う活動も含みます。
安心・安全	(1) 防災・防犯・交通安全活動や危険箇所の把握 防災訓練や防災に関する勉強会、防犯に関する啓発活動、交通安全に関する勉強会などを実施し、地区内の危険箇所を把握して改善に努めます。
情報発信	(1) 情報発信の統合 協議会の活動や地域の子育て・教育に関する情報を地域内に向けて広報するために、コミュニケーションの手段を多様化させて、より幅広い層にアプローチします。
活動拠点	(1) まちづくりの会運営 会員のボランティア保険加入等の整備と、運営委員会などの会議や関係者との調整業務を効率的に行います。決定プロセスを透明化し、負担を分散させ、属人化を防止します。
自治会活動支援	(1) 地区内の各自治会・町内会より事前に要望等を提出し、運営委員会の承認の上助成金を交付し、地域毎の活動支援を行い、自治会活動支援事業を実施します。

令和7年度 収支予算（案）

[収入]

単位：円

項目	予算額	備考
交付金	1,718,000	市からの交付金
前年度からの繰り越し	1,337	
合計	1,719,337	

[支出]

単位：円

区分		項目	予算額	備考
子育て・教育	(1) 子育て・教育に関するニーズ調査	食糧費、消耗品費、備品購入費、謝礼等	50,000	
	(2) 子育て・教育に関する支援策の検討	食糧費、消耗品費、備品購入費、謝礼等	118,000	
	(3) 子育て世代の交流機会創出	食糧費、消耗品費、備品購入費、謝礼等	200,000	
交流	(1) 多世代交流の機会創出	食糧費、消耗品費、備品購入費、謝礼等	170,000	
	(2) 敬老行事	食糧費、消耗品費、備品購入費、謝礼等	230,000	
安心・安全	(1) 防災・防犯・交通安全活動や危険箇所の把握	食糧費、消耗品費、備品購入費、謝礼等	200,000	
情報発信	(1) 情報発信の統合	原稿校正・編集費、取材関連費用	50,000	
活動拠点	(1) まちづくりの会運営	消耗品費、お茶代、謝礼等、ボランティア保険等	501,337	
自治会活動支援	自治会活動支援	支援金	200,000	
合計			1,719,337	

※ 詳細は、随時協議の上、決定します。

※ 区分間における予算の流用は、協議の上、行うものとします。